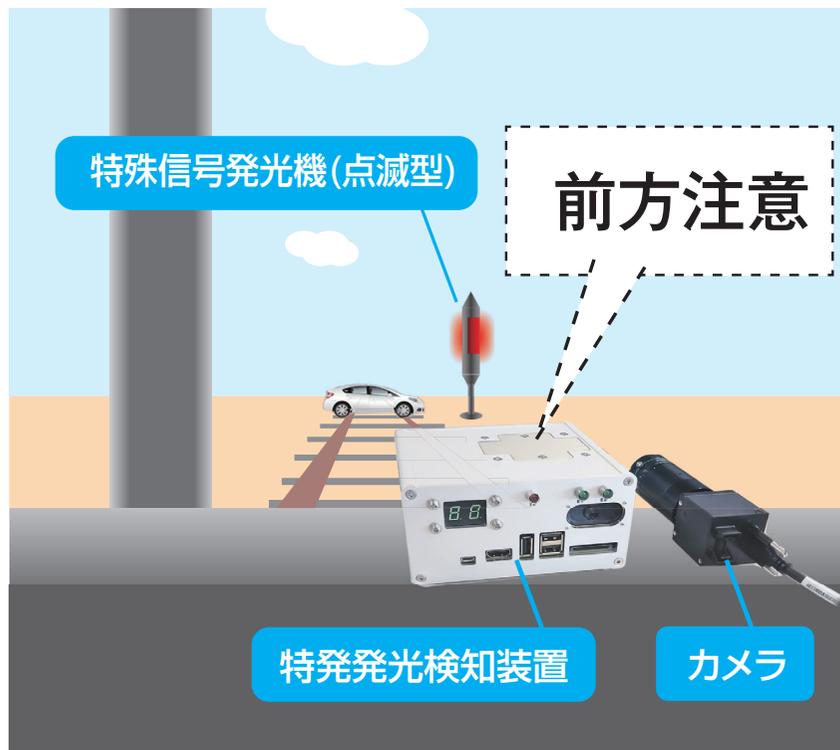




画像解析により特殊信号発光機の赤色点滅を検知し、運転士へアラーム発報。

列車運転席での使用イメージ



運転士への通報の流れ



従来

本システム導入後

踏切支障等により特殊信号発光機が発光した場合、運転士の目視により確認し、ブレーキ操作を実施していた。

カメラで撮影した画像により

- ① 特発の発光を自動的に検知
- ② 運転士へ音声により注意喚起

特発発光の認知性を向上させ、踏切障害事故等の重大事象を未然に防止

製品仕様

	製品仕様	備考
サイズ[mm]	カメラ：W40×H40×D35 レンズ：φ39×D68 収容箱：W141×D71×H91 GPS アンテナ：W40×D48×H13	●設置容易性を考慮し、本体とカメラを分離した構成。 ●カメラは、4K カラーカメラを採用。 ●600m 以上先の特発及び曲率半径 160m の特発が検知できるレンズを採用。
検知距離	600m 以上	曲率半径 160 m
検知時間	1 秒以内	